

風風二ゆ一可

FUFU
NEWS

Vol. 234
2018 April



醤油ラーメン



付加価値の向上 社長コーナー！..

皆さん、こんにちは！いよいよ春本番という季節になりました。大きな温度変化で体調を崩していないでしょうか？学校や会社も大きな動きのある時期ですので、この一年を大いに盛り上げるためにもしっかりと段取りを固めましょう。

さて、今年の一月、フランチャイズオーナー会でもお話しした内容ですが、この一年以内に、大きな変化が始まると思います。少し固い話になりますが、これを理解するのは誰にとっても重要なので、今回と次回、お付き合いください。

元々、風風ラーメンは、現コスモスグループのオーナー岡本堅吾が、バ

ブル経済崩壊後、長引く不況を予測し、大衆店で、フランチャイズ展開ができ、そこで働く従業員とお客様が明るく元気になれるようなお店、そんなお店ができるばその町が明るくなり、ひいては日本全体を明るくできる業態として開発されました。

最近はアベノミクス効果が取りざたされているとはいえ、一部の大企業の話で、私たちの周りでは、物価は上がりていらないにも関わらず、原価の上昇、人件費の高騰、人材不足という悪循環に陥っています。ただ、「これは近い将来、必ず解消されます。本来、景気の回復→物価の上

昇→人件費の上昇というものが市場経済としては自然な姿ですが、正社員になりづらい、なつたとしても長時間働けないので成長も遅くなり、稼ぎたくても稼げません。定時社員は時給が上がる一方で確保ができないという状況で、「このヒズミが、大きな負担になっています。

飲食店の経営から見ると、原価も上がり、人件費も上がるというダブルパンチなのですが、これを解消するには売価を上げることです。ただ、現状のまま売価引き上げをすれば、必ず既存のお客さま離れが起きます。それでも、人手不足の中では、お客様単価の上昇、来店人数の減少がバランスよく起これば、現在より人時売上高(生産性)を伸ばすことも不可能ではありません。

しかし、これは縮小均衡策で、シリ貧に陥ります。そこで大切なのは、睡眠顧客の掘り起こしと新規来店促進を行なつたうえで、より多くのお客様に喜んでいただける商品とサービスの提供をすることです。今まで七百円だったものが千円になつても、また来たいと思つていただけるような満足度を提供できるかどうかがポイントになるのです。自分たちが提供している商品・サービスで、頂戴しているお代以上の満足を与えられているかどうか、もう一度見直しましょう。

(岡本 慶大)

経営コンサルの独り言 Vol.145

危機管理

皆さんにちは♪いよいよ新年度のスタート♪さまざまな“希望”を胸にしたフレッシュマンが街を彩る時季でもあります。希望といえば、努力する人は希望を語り、怠ける人は愚痴を語るもので。愚痴といえば、それを語る人は自分で自分の運気を確実に落としています。運気といえば、それを呼び込むのは人の悪口を言わない人です。悪口といえば、それを言うのは人を認める力のない方です。逆に言えば、人を認める力のある人は、人の良いところを探す努力を惜しまないです。つまり、希望を持って努力して、周囲の良いところを探し認めて、運気を見方にします。望めばかなう。望まねば叶わぬ。それが人生です！さて、今回はオーナー諸兄姉及び店長さまへの紙上セミナーです。余り面白い内容ではありませんが、どうか最後までお付き合いください。

【風評対策】

インターネットでの書き込みとは恐ろしいもので、それが事実かどうかを判断できない閲覧者は、単に書いてあることをただ鵜呑みにするだけで、しかも拡散させます。“知らないのは自分だけ”というのが風評被害の実態です。さらに怖いのは、検索をかけると勝手に関連キーワードが自動生成されること。例えば、Yahoo!の検索窓に、【ABCラーメン八王子店】と入れ込みます。すると勝手に、ABCラーメン食中毒・ABCラーメン感じ悪い。といったような言葉が自動的に出現することがあります。悪評や誤解は、その拡がりによっては、取引先や金融機関からの取引条件に変調を来たすこともありますし、何より来店数に直結します。

◆検索した言葉にさまざまなネガティブワードが付いて検索結果に現れてしまうこと。これはYahoo!サジェストという機能なのですが、このサジェストをコントロールすることが風評対策のひとつです。そこで、自店舗や自社、キャストさんの個人名で検索を掛けて見てください。そこで自動生成される関連キーワードの中に、ネガティブなものが含まれていないかを確認ください。

◆これは以前お話をしたおさらいでもあります。次に単なる自組織名での検索ではなく、『自店舗名 ブラック』『店舗名 2ちゃんねる』と検索を掛けると、風評被害の実態があぶり絵となりますので、お試しください。経験上、悪意のある書き込みの主犯は、退職者や求人面接後の不採用者が多いもの。知らずのうちに逆恨みを買っているものです。検索の結果、万が一ネガティブな書き込みが抽出された際には、直ちに本部までご一報ください。状況に応じた対策を執行します。風評被害対策は、何より早期発見と早期治療が肝要です。

※サイバー空間内で、自分の知らないもうひとりの自分がひとり歩きしないよう、適宜自店舗名や自分自身、そしてキャストさんの氏名で検索してください。なお、リズム食品フランチャイズ関連店舗であれば、学生バイトも含めてネット対策をサポートします。勝手に写真が使われていたり、それどころかアイコラが出回っていたというケースもあり、注意が必要です。

【危機管理】

この冬の寒さは異常とも言えるものでした。北日本への出講では、各会場で寒いのを通り越して痛みを感じるほどで、外に出れば上下左右すべて真っ白！自分がどこにいるのかも分からなくなり、恐怖すら感じました。傘をさしても雪の重みや風でピニールに穴が開き、さらに足元は革靴で思いっきり転びました。布地のコートは雪を水として染み込ませ、ホッカイロは化学反応が止まってヒエロンとなり、帽子と手袋の不備を悔やみました。やはり事前に状況を想定した準備が必要なことを、同行スタッフとともに痛感しました。

◆出張先の仙台空港で、福岡行きの飛行機に搭乗しようと手続き中のこと。突如として震度3の揺れを経験しました。足の裏からはっきりと、ガリガリガリと岩盤が割れる振動が伝わりました。いまだに被災地は、無数の余震に見舞われています。熊本大震災では、真上に2~30センチ持ち上がって一気に落とされるという上下動を経験しました。東日本大震災から七年が経過し、今では震災を知らない子どもも多くなってきました。私たちは、店舗運営の観点から、震災に学ぶべきことがありますので、考察してみましょう。

◆問題になったのが飲食店での落下物による怪我。それは、従業員・お客様の双方で発生しています。飲食中に震災に見舞われ、運悪く頭上からの落下物で顔に傷を負った若い女性は、店舗側を訴えた裁判で完勝しています。しかも震災での怪我は、傷害保険が出ないケースが多く、保険に入っているから大丈夫だという根拠無き楽観は危険です。

◆震災発生の際には、照明が一気に消えます。ですから、夜間に店内の照明を消して、どのような状況になるのかの確認と訓練が必要です。避難行動の際に、どのような障害があるのかを確認し、動線を確保しておくことが大切です。また、震災時に誰が何をどうするかの危機管理マニュアルは、平常時に整備しておくべきことです。

…ここで紙幅が尽きました…

さまざまな飲食店を回ってみて分かったこと。極端に安いモノには訳がある。そして、高いものには必ず根拠がある。どうやら、本物が珍しく偽物が普通になりつつあります。そして、偽物を扱う人もまた、偽者のです。

(株式会社システムコンストラクション 清野 秀道)

[発行] リズム食品株式会社

〒802-0081

北九州市小倉北区紺屋町13番1号 毎日西部会館7F

TEL.093-531-1120 FAX.093-533-0122

E-mail : news@rhythm-food.co.jp

2/10・11 一麺亭創業祭

今回はとんこつ・味噌・醤油・ゆずそばの4種を390円にてご提供させていただきました。今年のテーマは『つなぐ』。今後の営業に繋げることはもちろんですが、店舗同士で手をつなぐという意味合いも込めてこのテーマに決めました。ミニNHKK研修では寺脇サブマネージャーをはじめ、周りの皆さまのおかげで普段なかなかコミュニケーションが取れない仲間たちと触れ合うことができ、キャストさんにとっても店長さんにとっても非常に有意義な時間になったと感じています。勤務する場所は違えど目的はただひとつです。周りを明るく元気にすること。そして私たちはそれを実現する仲間であるということ。この創業祭で再確認できました。今回得たものを継続、さらに強化し目標に向かって皆で明るい未来へと繋いでいきます。

(一麺亭京泊店)

サブマネージャー 橋本 剛)



年間テーマ決定！

**自分の心に火をつけろ！
熱い気持ちで全力尽くせ！**

今年は、おふたりの共作です。風風ラーメン紺屋町店のキャスト、若林怜奈さん、サポートセンターの西村部長の作品です。今年度は、“活力”をテーマに募集し、NHKK研修のNHKK信条「情熱：自分の心に火をつけ周囲を燃やし奮い立たせよ」にあるように、

唱和することで、ただ元気というだけでなく、周りを巻き込むような勢いや明るさ、みなぎる生命力がわいてくるような作品が選ばれました。1年間、皆さん元気いっぱい唱和していきましょう！



2月28日 島根地区ミニNHKK研修

島根県で風風ラーメン2店舗を経営されているグランデヴァレさまと合同研修を行ないました。風風ラーメン松江学園店が3月に周年祭を行なうということで研修を予定し、当日は15名の方が参加してくださいました。内容は、実際の営業を想定してのロールプレイングをメインに、最初は緊張からかたい表情をしている方が多かったのですが、段々と笑顔もこぼれ始め、皆さんの協力体制のおかげですばらしい研修となりました。松江学園店は若いキャストさんがメインですが、オーナーさまや会社全体でNHKKを大事に伝えてくれていますので、本当に一人ひとりすばらしい考えを持ってくれています。周年祭だからではなく、いつでもどんなときも同じ想いで風風ラーメンを地域に浸透させていってほしいです。

(FCサポート本部 久保 美由樹)



2月20～22日 一麺亭京泊店職場体験

近隣中学校より3名職場体験にきてくれました。3名とも部活動でスポーツをやっているので、とても元気な挨拶や姿が印象的でした。伝えたことは素直に受け入れ、教えられたことを直ぐに実践する姿勢は京泊店のキャストさんも感心するとともに刺激を受けたのではないかでしょうか?最終日には自然な笑顔や声も率先して出せるようになり、改めて人の成長というものは嬉しく、本当にすばらしいと感じました。最終日の終了証書授与時には『今日で終わりか…』と少し寂しくなりましたが、この経験を今後に活かしさまざまなことに挑戦していってほしいなと心から願っています。

(一麺亭京泊店)

サブマネージャー 橋本 剛

